

2015.2.16

# 支 部 通 信

No 67



長野県電気工事業工業組合  
長野県電気工事協力会  
長 野 支 部

## 目 次

				ページ
1	<b>Top Message</b>	支 部 長	藤沢 一三	1
2	新 年 ご 挨拶	中部電力(株) 長野(営)所長	小林 昌和	2
3	新 春 講 演 会			3
4	地 区 だ よ り	長水地区長	大田 敬壹	4
		更埴地区長	宮崎 正明	6
		飯山地区長	外山 秀史	7
		須高地区長	竹前 廣克	8
		中野地区長	中川 正幸	9
5	事 務 局 紹 介	セ ン タ ー	宮腰 美紀	9
6	フ リ ー ト ー ク	更 埴 地 区	峯村 芳夫	10
		長 水 地 区	石川 睦生	11
		飯 山 地 区	樋口 友則	12
		須 高 地 区	児玉 透	12
		中 野 地 区	山崎 由朗	13
7	電 工 組 青 年 部 会 長 野 支 部		千野 兼宏	14
8	専 門 班 ・ 都 度 施 工 店 の 新 規 募 集	長 野 電 気 引 込 工 事 セ ン タ ー		16
9	編 集 後 記	総務副委員長	伊東 敬晃	17

(敬称略)

### ♪ 表紙写真 ♪

#### 「建設中の新長野駅舎」

3月14日の開業を目指して、急ピッチで工事が進む  
JR長野駅前（善光寺口）の様子。

写真撮影：中野地区 中川 正幸



←昭和11年に建設された仏閣型駅舎と呼ばれる建物。  
長野新幹線の開業に伴い取り壊された。



## 安全第一

支部長 藤沢 一三

明けましておめでとうございます。

会員、組合員の皆様には、ご家族おそろいで新しい年を健やかに迎えのことに心からお慶び申し上げます。旧年中は工業組合・電気工事協力会長野支部並びに合同会社長野電気引込工事センターの事業、運営に格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますといわゆるアベノミクスによる金融政策・財政政策そして成長戦略の3本の矢の展開により、長引くデフレからの脱却と日本経済の再生は4月の消費増税の影響により景気は足踏み状態になり、今後の消費増税を問うとした衆議院総選挙が昨年12月に行われ圧倒的な大差で自公政権が継続されることとなりました。いよいよ景気回復基調にあると言われますが、我々中小零細企業にははたしてどんな効果があるのかどちらかというところ中央主導で地方にとってはいつごろどんな効果があるのか懸念をするところです。またエネルギー資源に乏しい我が国では結果として消費者物価が上がり消費の冷え込みにもなりかねません。

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災は4年を迎えようとしていますが福島第一原発を中心とした復旧復興は厳しい状況にあります。ご承知のように中部電力様の浜岡原子力発電所が停止をした状態にありますが様々な安全対策工事等が行われています。エネルギー資源のベストミックス化に向けて一日も早く平常運転に戻ることを願うところです。今年も中部電力様と連携を密にして『質の高い安全安定した電力の供給と安心安全な電気保安の確保』に向けて進めていきたいと思っております。

昨年は長野県にとりましては大きな災害に見舞われた年でした。2月中旬には記録的な大雪が襲い交通輸送等の弱点が全国各地でみられました。7月の台風8号による南木曾町での土石流災害、9月には木曾御嶽山が突然噴火をし、戦後最大の火山災害となりました。11月には震度6弱を観測した長野県神城断層地震により県北西部が甚大な被害を受けました。まさに自然災害の脅威を見せつけられた1年でありました。

ご案内のように我々業界でも昨年は災害、事故の多い年でした。特に後半に長野支部で重大事故等があり尊い人命が絶たれる事象もありました。事故の検証や再発防止策がそれぞれの関係部署で行われておりますが、平成26年度もあつかわずかとなりました。原点に戻り“基本に忠実、基本の通り『安全第一』『無事故・無災害』で行きましょう。

結びに、本年も一層のご指導ご協力をお願い申し上げ、会員の皆様の益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げまして新年の挨拶と致します。



## 新年ご挨拶

中部電力株式会社  
長野営業所長 小林 昌和

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えることと心よりお喜び申し上げます。また、旧年中は、弊社事業に格別なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は3期連続の赤字決算という状況から34年ぶりの電気料金値上げを実施させていただきました。お客さまのご理解を得るため、徹底した業務効率化に取り組むとともに人件費をはじめとする経費の削減も推進してまいりました。会員の皆さまにも多大なるご理解とご協力をいただいたことを改めて感謝申し上げます。今後は、浜岡原子力発電所の安全対策を着実に進め、地域の皆さまのご理解を得られるよう努力し、一日でも早く電気料金水準を引き下げられるよう、さらなる効率化に取り組んでまいります。

さて、今年スマートメータの本格導入の年です。昨年10月より須坂市と長野市の一部で先行設置を行ってまいりましたが、7月からは全エリアで平成34年度の完了を目指して計画取替を開始します。「検針」をはじめ「電気の入切」から「契約容量変更」まで、これまでの現地作業から営業所における遠隔操作となります。仕事のやり方を大きく変える夢のシステムです。お客さまに1時間単位の電力量実績を提供し、最適な電気料金メニューの選択にもご活用いただけます。もちろん国が期待する節電効果も上がると思います。このシステムを活用いただくためにも、「クラブ Kate Ene」への入会促進に力を入れてまいりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

また、平成28年4月からは、電力システム改革の第2段階として電力小売全面自由化（低圧も含め全契約が対象）に入ります。厳しい環境であることに違いはありませんが、引込工事センターと弊社との業務体制は引き継がれる予定です。ただし、他社と契約されるお客さまも引込線工事等は弊社施工となるため、受付業務の集中化等も検討されており、インターネット受付や計器宅配への移行も進めていかなければなりません。そこで、長野、飯山、篠ノ井の3営業所は1月よりインターネット受付の普及促進のための取組を展開してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。社内システムも1月より新システムへ移行され、インターネット受付の登録画面も徐々に改善される予定です。会員の皆さまにも効率化となるシステムを目指し、ご意見等もいただきながら共に進めてまいります。

最後になりますが、本年も皆さまにとって安全で幸多き年となりますことをご祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新春講演会

## 今日から始める生活習慣病予防

平成27年1月28日(水) ホテルメトロポリタン長野

講演会講師：町田 なつ美 様  
(公財) 長野県健康づくり事業団  
総務部 健康企画課 保健師



皆さんも既に良くご存じのことですが、生活習慣病とは…若い頃、健康な時からの生活習慣（食生活・睡眠・運動・飲酒・喫煙・ストレス等）を、長期にわたって不適切に積み重ねてきた結果、肥満症、高血圧症、脂質異常症、糖尿病、骨粗鬆症等を発症し、放っておくと、脳卒中、心臓病、糖尿病の合併症、骨折、がん、慢性閉塞性肺疾患等に進行する恐れのあるものです。

長野県は男女ともに平均寿命は全国1位ですが、健康上の問題で日常生活が制限のない期間、いわゆる健康寿命となるとそれぞれ6位と17位になっています。

このことから、常日頃から下記のように生活習慣病を予防し、いかに不健康な（制限を受ける）期間を少なくしてゆくかが大切です。

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ

一次予防：生活習慣を見直し、環境改善などにより、病気の発生そのものを予防する。

二次予防：健康診断など、病気を早期発見・早期治療することにより、病気が進行しないうちに治す。

三次予防：適切な治療により病気や障害の進行を防止する。（リハビリも含む）

おわりに・・・今回の講演会は、最後に多くの質問が飛び出すほど、皆さんの関心の高さがうかがえる内容のものでした。妙齢の講師だったから？などとは決して思っていないませんが、大切なことは、各自の生活習慣を今一度見直し、できることから無理なく確実に改善してゆくことであると思います。（長野支部理事 高津 和忠 記）





## しあわせって何ですか？

～ミツバチの宝物～

長水地区長 大田 敬 壹

お正月になると人は夢のようなひと時を送ります。食卓には大晦日からご馳走がならび、いつもより高いお酒を飲んで、久しぶりに集う家族団らん。そして元旦の朝からは、お神酒と称して、お酒を頂く。そんな「ハネムーン」(蜜月)のような夢心地の時を過ごします。それもまるでメリーゴーランドが回るように、目の前に来たかと思えば直ぐに立ち去ります。忘れ去りし「ハネムーン」。そんな甘い季節もありました。それも既に遠い昔の話。もともと「ハネムーン」は、古代ゲルマン民族が新婚の1か月間を、「蜂蜜」で作ったお酒「ミード」を飲んで過ごした風習から、この期間を【honeymoon】(蜜月)と呼んだ。

子供のころ、小学校のグラウンドにはたくさんのクローバーの花が咲いていて、そこにはミツバチがたくさん飛んできた。それを小さな手でそっと包むように捕まえると、手のひらの中でミツバチがもそもそと動き、やがて指の隙間からひょっこり顔をだし、「私は忙しいの！仕事の邪魔をしないで！」とでもいうように、こっちをチラッと見つめて飛び去っていった。ミツバチが刺すことを知ったの

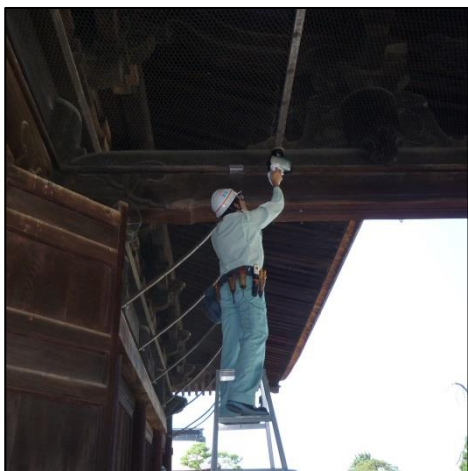


は後になってのことだった。そのミツバチも最近はめっきりと減った。

ミツバチは、およそ500万年も前から今の生態系（社会体制）を作っていて、一つの巣の中には女王蜂が一匹、オス蜂が数百匹、メス蜂が数万匹いるといわれるコロニー（群れ）を作っています。ほとんどがメス蜂なので、働き蜂はメス蜂をいいます。また集めた花の蜜がそのまま「蜂蜜」になるのではなく、働き蜂がお腹に貯めて持ち帰り、巣で待っていた若い蜂に渡し貯蔵室へと運びます。その過程で不思議なことに、それぞれの役割でミツバチは、違う唾液(酵素)などの分泌液を体内から出して、花の蜜を甘い「蜂蜜」へと変えていきます。貯蔵室では別のミツバチたちが羽ばたきで温風を作り、水分を蒸発させ、やっと「蜂蜜」が完成します。それがミツバチの保存食となるのです。

ミツバチは、齢によって役割がはっきり分かれていて、羽化したばかりのミツバチは巣の掃除係→養育係→貯蔵室係→門番係へと変わり、最後に外へ出て花の蜜を集めます。その生涯は40日ぐらいしかなく、私たちがよく見かけるミツバチは余生の短くなったメス蜂だったのです。そのうえミツバチが、何故一生懸命になって花の蜜を集め、「蜂蜜」を蓄えるのかということ、それは自分のためではなく、生まれくる子供たちや花の少ない時季や越冬するミツバチのために作っていたのです。それは人間に例えれば「未来の子供」や「他の人」のために、一生懸命に働き、生きることと同じなのです。それを人間が環境や自由経済という名のもとにその生態系を壊しているという話もあります。けれど人間も短い一生をミツバチのように「地球にこれから生まれくる子」や「他の人」のために生きることができれば素晴らしいことのように思います。

さて、ここは「地区便り」の場所なので地区のことを少し書きます。8月22日（金）に電気使用安全月間で恒例になった善光寺さんでの点検清掃のボランティアを行いました。報道関係も数社訪れて高い評価も受けました。今年は高所作業車で念願の善光寺本堂を照らす高い水銀灯の点検清掃もでき、来年も是非にと善光寺さんからお礼の言葉を頂きました。11月には認定訓練、12月の



定例会（安全大会）では労働基準監督署の講和を頂き、昨年多かった災害の防止の指導を受けました。年度末も近くなり活動は後わずかになりましたが、今年もよろしくお願いたします。





## 今年度は 災害のないことを願いたい

更埴地区長 宮崎 正明

26年度更埴地区最初の事業は引込計器工事技能確認訓練でした。今年度から実施頻度1回/3年に改定となり今回は6月7日(土)21日(土)に昇降柱訓練を実施しました。実施場所は中部電力篠ノ井(営)様に協力を頂きランクA・B・計器工事に別れて、二日間電力様、引込センター長様、役員の協力にて実施しました。



8月には電気使用安全月間配線診断で、昨年度は集会場を2ヶ所実施しましたが、今回は篠ノ井塩崎の長谷寺構内の配線診断をする事を計画しました。

診断項目は引込支持点、計器取付状態等、各所分電盤、絶縁測定、接地測定、避雷針等を診断しました。協力を頂いた会員様、中部電力様とまた役員の皆さん、ご苦労様でした。

11月の第4回定例会での安全大会には県協力会安全担当塚田部長様にお願いをしまして、安全管理と災害防止についての安全講義を受けました。



全員が(意欲)安全の大切さを自覚して「災害ゼロを達成するんだ」という気を持つこと。(感受性)これは危ないと「感じること」(知識)こうすれば安全にできると知ることを継続的に実施することで事故、災害が起こらずに済むと実感しました。

昨年9月には戦後最悪の御嶽山噴火で大勢の人が死亡し、行方不明者7名が年明け春以降捜索となり大変な災害が起きました。11月には県北部地震で多くの被災被害が起きました。今年度は作業災害自然災害のない年である事を願っています。





## 飯山地区

# 変わりゆく飯山

飯山地区長 外山 秀史

北陸新幹線が金沢まで延伸され、飯山駅開業の3月14日が目前に迫ってきました。新幹線に乗れば、飯山から東京まで2時間10分で、金沢まで1時間20分で、そして



長野までは10分で行けるようになります。飯山線飯山駅は一足先に新しい駅舎で運行を始めています。駅舎には、からくり時計が設置されており、1時間ごとに神楽の舞を見る事が出来ます。ぜひ一度は見に来て下さい。

飯山駅周辺はまだ空地だらけですが、スーパーの出店が決まっており、9階建てのホテル建設も5月から始まるようです。飯山駅周辺にはスキー場やほかの観光地があり、リゾートにもビジネスにも使えるホテルとし、広域観光の拠点になればと展望しているようです。飯山を拠点とし、お客さまに滞在していただき地域活性化になんとか繋がっていくようになってほしいものです。

今年度事業も残りわずかとなりました。飯山地区長になってからは会員の皆さんの協力により、何とか大役をこなしてきました。また協力会長野支部もあと2年で収斂されます。引込工事センターの体制づくりが急務となってきます。皆で知恵を出し合い、一歩ずつ前進して行かなければなりません。地区長になってから、いつも願うは各社の無事故無災害です。事故を起こさない、起こさせない、安全第一でこれからも、よろしくお願いたします。



### からくり時計

長野県の無形民俗文化財に指定されている飯山市太田地区の五束太々神楽をモチーフにして制作されました。五束太々神楽は、五束にある健御名富彦神別神社(たけみなかたとみのみことひこかみわけじんじゃ)で春秋2回、天下泰平、五穀豊穰を祈願して奉納される神楽です。この神楽は出雲系の流れをくむもので、神楽面の中には室町時代末期といわれるものもあるそうです。





## 地域のお役にたてれば

須高地区長 竹前 廣克

須高地区では私達会員の一番身近にある電柱に、「地域の子供たちの安全・安心を呼びかける啓発看板」を小・中学校の通学路付近に希望のある会社が設置



し、昨年7年が過ぎました。そのような時期に、中電興業様より「地域の避難場所案内広告付き電柱看板」に掛け替えてはとの提案がありました。

大規模な自然災害の発生が懸念される中、市民はもちろんのこと観光客の皆様などに災害発生時の避難場所の案内、また安全・安心なまちづくりに協力でき地域のお役にたてればと会員の皆さんに相談したところ心よく賛成をいただき、希望のある会社が看板を掛け替えました。



昨年県内では大雪、土石流、噴火、地震と自然災害の多い年でした。須高地区は2月の大雪でぶどう棚、ビニールハウスの倒壊、また家・会社・現場の雪片付けと我が人生初めての経験でした。この頃の気象状況はいつどこで大雨大雪になるかわかりま

せん。この冬は大雪にならないことを願っています。

その中、白馬村の神城断層地震では死亡者が1人もでなかったことは、日頃の地域の助け合いが生かされた結果だと思えます。私たちの地域でもこんな力が発揮できればと思えます。

ベットのチーちゃん→



✓社員のみなさまには、支部から電気引込工事センターに変わり、ご不便や戸惑われる事も多々あるかと思えます。一日も早く業務を覚え倉嶋さんのように皆様に信頼していただける「第一の倉嶋さん」目指してがんばりますので、「温かい目」でご指導とご協力をお願い申し上げます。

この度、支部通信掲載のお話をいただき、遅くなりましたがこの場をお借りしてごあいさつをすることができました。

このような機会を与えていただいた事に感謝申し上げます。

今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## 時代の変遷と 初荷の伝統を想う

中野地区長 中川 正幸

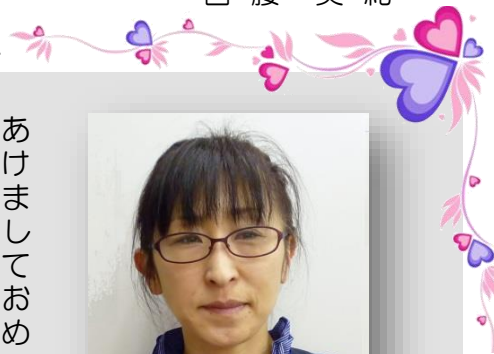
初荷の風景も時代とともに変遷する。例年1月の仕事初めに合わせて、仕入先である電材会社から「初荷」が届けられる。数年前までは、たくさんの商品を倉庫に搬入して、「笹の縁起物」と「社名入りの旗」を店頭飾り、皆で大きな拍手・万歳三唱して、新しい年を祝ったものだ。

近年は、商品の搬入はほとんどなく、大きな拍手・万歳三唱だけになった。この儀式の後、新しい年の好景気を願って、ゆっくりと、なぜか昔から日本酒を「冷」でいただく習慣になっている。昨今は、飲酒運転を避けるため、運転役のスタッフには色分けした別の法被を着せるようになった。これなら、一目瞭然で、安全に配慮していることがわかる。

時代は変わっても、正月の初めとは目出度いものだ。伝統的な楽しい初荷の習慣が、今後も長く続くことを願ってやまない。本年3月14日、長野新幹線は金沢まで延伸して、北陸新幹線（長野経由）になる。新幹線の飯山駅前には、地代免除のホテルの建設も決まった。結婚式、会議などで長野へ行かなくてもよいような、機能的でセンスあふれるホテルになることを希望する。北陸新幹線の開通を契機に、新幹線飯山駅が北信州の新たな玄関口になり、中野飯山地域に多くのお客様をお迎えできるようになることを切に願いたい。

## 事務局紹介

合同会社 長野電気引込工事センター  
宮腰 美紀



あけましておめでとうございます。長野電気引込工事センターの宮腰美紀と申します。

昨年の四月に入社する前は、長い間派遣社員として多種多様な業種で従事してきましたが、電気業界は初めてで毎日、センター長をはじめ皆様にご挨拶していただきながらもうじき一年になります。

平成二十九年三月の長野支部解散に向けて、支部のお手伝いを兼ねて、総会や会議など初めてづくしの業務で悪戦苦闘しながら見習いをさせていた  
だいております。

Tea Time

長野支部版 / スピーカーズ・コーナー



## 災害に思う

更埴地区 峯村 芳夫（更埴電気）

2011年3月11日、三陸沖に発生したマグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震により引き起こされた大地震。そして昨年も大きな災害に見舞われた年でした。

立春過ぎの県内を記録的大雪が襲いました。7月9日には南木曾町で土石流が発生して家が流され、夏休み中の中学生が亡くなりました。8月20日には広島市で発生した豪雨による大規模な土砂災害。広島市北部の安佐北区や安佐南区の住宅街を中心に、多くの土砂災害が起こりました。早朝3時頃の土石流のため、逃げる間もなく大勢の命が奪われました。9月27日には御岳山が大噴火しました。紅葉がきれいな時期であり、土曜日の昼過ぎの時間帯で山頂周辺では大勢の方が休憩されていたようです。そして57名の尊い命が奪われ、今なお6名の方が行方不明となっています。戦後最悪の火山災害です。

11月22日夜には、県北部を震源に最大震度6弱を観測した地震がありました。白馬村や小谷村で多くの住宅が全壊あるいは半壊し、負傷者が出ました。

このように大きな災害が数多くあった昨年でしたが、亡くなられた人たちにも親・兄弟・友達がいて、これから子供が生まれる人もいたかもしれないと思うと、とても悲しく思います。

これからの日本はどうなってしまうのか不安です。そのためにも避難訓練をして住民意識の向上などを痛感しました。それ以上に、住民が主体的に危険を

判断し、避難することの重要性が指摘されています。災害はいつ起きるかわかりません。地球温暖化が原因と言われる近年の異常気象が、今は日常的になってしまった感じがします。

豪雨・豪雪・突風・地震、火山活動などが、どこで起きてても不思議ではなくなりました。今は「自分の命は自分で守る」時代です。国や県はみんなが安心して暮らせる環境づくりをもっと進めてもらいたいものです。

今年は災害のない明るい年になるよう願っています。

## 子供と共に成長

長水地区 石川 睦生（株式会社石川電気）

我が家には、8歳の小学2年生になる息子がいます。

最近は昆虫（特にクワガタムシとカブトムシ）・爬虫類・両生類に興味を持ち、図鑑を見ながら厚紙などを使い、立体的で原寸大のリアルなおもちゃ（子供いわく）を作っています。他にも段ボールを使った車の



工作にもはまっています。材料費のかからない大変エコな遊びですが、成長するに従いお金のかかる遊びに変化していくのでしょうか（笑）

試行錯誤で工夫やアイデアが生まれ発展していきます。日々の成長に、子供の吸収力はすごいなあと感心させられます。

私も子供のスピードには負けますが、この吸収力を仕事に結び付けようと勇気づけられます。なかなか実行に移せていませんでしたが、今年は自分自身と会社の成長を目標に頑張りたいと思います。

## 今、昔を思うこと

飯山地区 樋口 友則（有限会社樋口電気商会）

戦後の復興期、我が家にはテレビも冷蔵庫も洗濯機もなく、裸電球の電燈に時々ピーピー鳴る真空管のラジオだけの貧しい生活だった。三度の食事も漬物や野菜の煮物など質素なものだったが、その時代は一般的だったと思う。

正月はふだん食べられない御馳走が食べられるとき。今よりもずっと正月が待ち遠しく思えた気がする。大晦日には鮭・数の子・きんとんを食べたり、母が手製の茶碗蒸しなど精一杯の御馳走を作ってくれた。今日ではおせちも自分で作ることなく、出来合いの物を店から買って食卓に並べる。

今では年中出回っているみかんも、当時の正月には小さな木箱をひと箱買い、家中で大事に食べた思い出がある。小学校は隙間風が入る教室に石炭のストーブ。弁当箱をブリキの箱に入れてストーブに乗せ、先生が温めてくれた。給食が始まったのは低学年の頃だった。

今では懐かしい思い出である。

## 明るい年を願って

須高地区 児玉 透（有限会社コダマ電工）

寒さ厳しい今日この頃、地区の事業も少なくなりました。昨年は日本全国で多くの災害に見舞われた年でした。長野県でも2月の大雪に始まり、7月の木曽土石流、9月の御嶽山噴火。また年の瀬近い11月に長野県北部地震が発生し、白馬村を中心に周辺市町村でも被害がありました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り致しております。

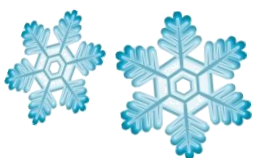
当須高地区でも毎年行っている須坂市総合防災訓練を8月24日に実施。同時に総務委員長の元で、災害による商用電力供給不能事態・停電時訓練を実施しました。





また8月28日の電気使用月間中に、須坂市臥竜公園の街路灯を配線診断・灯具清掃を行いました。教育委員長・委員、中部電力所長・社員4名の皆様の御協力の元、無事終了しました。災害時における不測事態に、より素早く対処出来るようになれば幸いです。

昨年は大変でしたが、未年の今年は少しでも明るい年になります様に心から願っています。



## ウィンター スポーツ



中野地区 山崎 由朗  
(松井電設工業株式会社)



寒い毎日が続きます。寒いのはあまり好きではありません。て言うか嫌いです。昨年の12月初めからたくさんの雪が降り、後片付けに四苦八苦しています。腰痛持ちの私にとっては、「もう、雪を見るのもウンザリ」という感じです。でも、そうとばかりは言ってもら

れません。今シーズンはスノーボードにチャレンジしようと思っていたからです。

4、5年くらい前からチャレンジしてみようとは思っていたのですが、機会がなくて実行できませんでした。以前は、ボードも靴もなかったので、とりあえず「また今度でいいか？」みたいな感じで終わっていたのですが、今回は買っちゃいました。ウェアはスキーで使っていたものがあるのでカッコウはともかく、これでいつでも行くことができます。

先日の日曜日、とても天気が良かったので、スノーボード デビューしました。とても難しくて、転んでばかりでした。とりあえず、転ばないで滑れるようになりたいものです。けがをしないように気を付けます。

From 青年部

# 最近流行の おもちゃ事情



電工組合青年部会長野支部 干野 兼宏 (株式会社旭電気商会)



唐突ですが私には娘が一人おります。四十過ぎてやっと出来た娘のため正直かわいくてしょうがない。いつまで父親と遊んでくれるかわからないが、ついお菓子やおもちゃで機嫌を取ろうとして妻に怒られております。

そんな娘も3歳になり一般的な子供と同様にアニメが大好きになり色々

なアニメ番組を見てはマネをして遊んでおります。私も休日は娘と一緒にとんとご無沙汰だったアニメと一緒に見るようになりました。その中で娘の今一番のお気に入りは「妖怪ウォッチ」という番組で、元になった携帯用ゲームから漫画・アニメと多角メディア化したもので小学校以下の子供に絶大なる人気を誇っています。昨年のNHK紅白でも主題歌を歌っているグループが出演していましたし、現在小学生以下のお子様を持つ方ならご存知ではないかと思いません。私の娘はまだ3歳の為、携帯用ゲームはねだられませんが、番組の中の主人公が身につけている妖怪を召喚する腕時計「妖怪ウォッチ」と時計にセットして、妖怪を召喚するための「妖怪メダル」なるアイテムの玩具は欲しかったので昨年のクリスマスに買ってあげました。時計は3千円程でメダルは2枚セットで200円程、その時はこの位ならと思っていました、もっともメダルの種類が数百におよぶとは知りませんでした…(^\_^;)

この妖怪ウォッチは昨年の夏頃から爆発的な人気で製造が追いつかず品薄になり中々手に入らず苦労しましたが、それ以上にメダルが手に入らず非常に大変でした。セ





ットするメダルによって鳴る音声が変わるため、それを聞きたいがため子供は多種類を欲しがります。

またこのメダルは販売手段が巧妙で通常販売ではメダルの種類を選んで購入できません。中身の判らない2枚入袋を欲しいメダルが揃うまで買い続けるかガチャガチャで1枚ずつ欲しいメダルが出るまでやり続けるかしかなく、1枚100円位とはいえ1枚2枚では満足しない子供のため必然的にある程度は購入せざるをえません。買って中身を確認するまで分からないこの売り方は巧妙で正直腹が立ちますが、かわいい娘のため年末年始の休業中はネット等で情報を集め通常店舗だけでなく中古品を扱うリサイクルメディアショップにも行きました。めったにない希少メダルと呼ばれるものが1枚9,000円以上で売られているのを見た時は「原価数十円くらいだろ！」と思い絶句してしまいました…(・\_・;)

まあ何はともあれ、いつの時代も子供がかわいい親御さん方はこういった玩具メーカーに踊らされていくのでしょうか。販売する側も少子化で少なくなった子供にいかにか大量に売りつけるかにかかっているし、こちらも娘の喜ぶ顔が見られるから良しとします。もっとも子供はすぐに飽き、半年もすれば新番組が始まり、そのたびに新しい玩具をねだられるだろうと思います。私の小遣いも年々厳しくなっているので今から学資保険ならぬ玩具保険？(貯金)でも個人的に積み立てようかと真剣に考えております。自分で言うのも何ですが親馬鹿は治りません…(^\_<)



## 1級電気工事施工管理技術検定学科試験 受験講習会開催のご案内

開催日：平成27年4月15日(水) 16日(木)  
会場：松筑建設会館 松本市島立996  
申込先：長野県電気工事業工業組合長野支部  
TEL 026-235-4075  
FAX 026-235-4070 または 235-2868  
締切り：平成27年3月20日(金)  
受講料はコースによって違います。  
詳細は2月2日のご案内で確認してください。



## ◆合同会社 長野電気引込工事センター◆



**専門班・都度施工店の新規募集について**

長野電気引込工事センターは、平成25年6月より本格スタートとなり現在に至っております。その間、協力工事店の皆さまには、センター設立の主旨をご理解いただき、引込工事等に於いて、ご協力をいただいておりますこと感謝申し上げます次第です。

しかしながら、当センターの現在の施工状況は、中部電力さんからの請負受託件数が、施工可能件数を上回る場合が恒常的になりつつあり、引込工事等の手配に苦勞しております。お客さまからの、受電希望日に電気をお送りするためにも、適正な施工体制の確立は、急務であります。

つきましては、下記の要領で専門班・都度施工店の新規募集をいたしますので積極的にご検討いただきご応募くださることを切にお願いする次第です。

### 募 集 要 領 ( 概 要 )

<b>専 門 班</b>	工事店ランク : ランク「引込S」の従事者が3名以上必要 施工エリア : 長野センター管内全域 保有工事車両 : 高所作業車 トラック ライトバン等 保有機材 : 活線用保護具・防具 教育・訓練 : 引込、計器認定訓練 約2～3日間
--------------	--

<b>都 度 施 工 店</b>	工事店ランク : ランク「引込S」の従事者が3名以上必要 施工エリア : 限定区域 保有工事車両 : 高所作業車 トラック ライトバン等 保有機材 : 活線用保護具・防具 教育・訓練 : 引込、計器認定訓練 約2～3日間
------------------	--

<b>*申込み(問合わせ)先</b>	合同会社 長野電気引込工事センター 事務局 ☎026-234-6658
<b>*申込み締切日</b>	原則として平成27年3月末日

**専門班とは** 電気引込工事センターと下請負契約を締結している工事店で、中部電力から電気引込工事センターに発注された引込線・計器工事を専門に行う工事店(班)のことをいう。

**都度施工店とは** 電気引込工事センターと下請負契約を締結している工事店で、中部電力から電気引込工事センターに発注された引込線・計器工事を必要の都度施工する工事店のことをいう。



2月5日 総務委員会 長野電気会館に於いて

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

皆様方のおかげをもちまして、支部通信第67号が発行となりました。お忙しい中、原稿の執筆にご協力を頂きありがとうございます。

昨年は、関東甲信地方の記録的な大雪、広島での土砂災害、御嶽山の噴火、長野県神城断層地震等、自然災害が多く発生致しました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

未年の今年は、羊のように穏やかで平和な一年になりますように。皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、編集後記とさせていただきます。

総務委員会 副委員長 伊東 敬晃

長野支部  
定時総会のお知らせ

5月15日(金)  
ホテル国際21

多数ご出席ください

副支部長 大田 敬壹  
総務委員長 中川 正幸  
総務副委員長 伊東 敬晃  
総務委員 久保田雅史  
今井 剛  
倉田 武幸  
酒井 重喜  
(事務局 倉嶋)



美しく快適な省エネ照明を求め続ける



迎春



大沢電機株式会社

昭和電機産業株式会社

株式会社デシセシ

株式会社ニッセイ電機

(五十音順)